

議会だより

白山市

2023.2

vol. 71

CONTENTS

議会
報告会

② いまどき高校生が思う8のこと (鶴来高校、松任高校編)

④…市議会10月・12月会議の概要

⑥…一般質問

⑩…常任委員会レポート

⑪…視察報告

⑫…市民の声

お知らせ

スマートフォンやパソコンで議会の
録画中継が見られます。



「カラフルな冬」

作者／金城大学短期大学部美術学科 中野 陽菜 さん



いまどき高校生が思う

★住み続けたいと思うまちづくり

★若者(自分たち)がまちづくり(政治)に

鶴来高校 10月18日(火)

おもしろい1

白山警察署鶴来庁舎前の交差点の信号が短いので長くしてほしい。

委員会での協議1

白山警察署に周期見直しの要望を行い、現場を確認の上、検討するとの回答を得た。



おもしろい2

SNSで写真映えするところをもっと発信しては。

委員会での協議2

白山手取川ジオパーク推進協議会や白山市観光連盟のホームページ、インスタグラムなどを通じて発信している。観光課や観光連盟と連携して、誘導するような仕掛けをしていきたい。



おもしろい3

兵庫県明石市のような子育て支援があるとよい。

委員会での協議3

本市でも明石市のような子育て支援や市独自の事業も実施している。明石市にはそれを専門とした非常に読みやすいホームページがあり、本市としてもしっかりと周知できるような対策を検討したい。



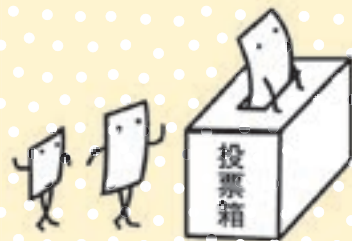
おもしろい4

漫画や動画での分かりやすい説明があると選挙に興味を持つのでは。

委員会での協議4

国・県が作成し、YouTubeで公開しているアニメや「池上彰のマンガでわかる選挙と政治の話」という冊子があり、冊子は18歳になった方に郵送している。これらの活用方法について、さらに検討したい。

8のこと ～議会報告会～



興味を持ったためには ★どうなれば若者は投票に行くか

松任高校 10月28日(金)

おもい5

白山市は自然が多くて良い。ごみ減量やリサイクル推進で自然が多くきれいなまちにしたい。

委員会での協議5

クリーン作戦や生ごみ処理機によるごみの再資源化の促進も行っており、今後とも美しい循環型社会の実現を推進していく。



おもい6

美川おかえり祭りや鶴来のほうらい祭りなど、地元の祭りをもっと広めてほしい。

委員会での協議6

市のホームページやSNSでも発信し、周知に努めている。若い人たちにも感性豊かな目で撮影した写真等をご自身のSNSに投稿していただくと、なお広くお知らせできると考えている。



おもい7

学校でも総合学習の授業などでまちのことを調べて、知識と興味を高める教育をしたらよい。

委員会での協議7

白山手取川ジオパークについて理解を深める授業を推進している。そのほかにも小学校、中学校で地域のことを調べて発表する授業を行っている。小・中学校と高校との交流がさらに発展するようにしていきたい。



おもい8

高校内で投票できるようにしてはどうか。

委員会での協議8

投票日に選挙権のある人は限られる。夏休みなど登校者がいない時期はどうするかということもある。若者の投票行動を促すのが重要なのでまた検討していきたい。

このほかにもたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。

市議会10月・12月会議の概要

10月28日(金)、12月5日(月)～12月22日(木)

10月会議

一般会計補正予算9.4億円を審議

(うちコロナ関係予算 2.6億円)
豪雨災害対応関係予算 1.8億円)

12月会議

一般会計補正予算19.1億円を審議

(うちコロナ関係予算 2.9億円)
豪雨災害対応関係予算 2.5億円)



議員

8月の豪雨災害の被害総額は。また災害復旧における国の査定が終わったが、そのうち林道等の被害はどの程度か。

全市的な被害総額は概算で約28億円程度と見込んでいる。これまで予算計上したものは9億6,000万円ほどで、残りは19億円弱になる。このうち、林道を含む森林関係は16億円ほどある。



市



議員

今年度で8月豪雨災害における市道、河川の復旧は終わるのか。

国の災害査定を受けた河川、道路は今回の補正で全部だが、今後、林道修繕などの関係で、河川等の修繕が出てくる可能性がある。



市



議員

災害復旧費で、国の激甚災害の指定を受けた場合、原則3年以内に工事を実施する必要がある。林道などは特に金額が大きいが、冬場など作業ができない期間もある。見通しは。

心配しているが、早急な復旧作業を進める必要があり、覚悟をもって臨む。



市



8月豪雨で被災した林道



生活道路リフレッシュ事業とは関係ないかもしれないが、横断歩道の線が切れていては意味がないと思うが。

議員

横断歩道は警察が担当になるが、道路の白線と併せて一緒にやっていただけないか警察と話をしている。計画的にできるようにさらに協議を進めていきたい。



市



議員

道路の白線が消えていて、地元の人が引きたいと言ったらダメだと言われたらしい。地元の人が引いたらダメなのか。

基本的には道路管理者や公安委員会が引くことになっている。法定外表示と言われ、各種規則で引き方や塗色などが決められている。



市



議員

街路整備事業で都市計画道路の決定がなされて50年近く経つが、未整備なものもある。今後計画日程を示す方向性はなにか。

具体的な目標を持った中で整備時期が示されるよう検討する。



市

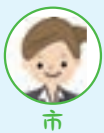


議員

美川漁港のしゅんせつが早くならないか。

※海底の土砂をすくい取る工事

3月中旬に漁を再開したいという希望もあり、今年度も早めに取り組みたい。



市



美川漁港のしゅんせつ工事

私は

賛成・反対しました

○=賛成 ×=反対	氏名	山本 佳裕	上田 良治	谷 健一	原 卓二	木谷 和栄	池元 勝	中野 進	大屋 潤一	田代 敬子	山口 俊哉	吉本 史宏	澤田 昌幸	石地 宜一	小川 義昭	北嶋 章光	村本 一則	宮岸 美苗	岡本 克行	寺越 和洋	藤田 政樹	西川 寿夫
◎会派名 一創=一創会 立志=会派立志 市政=市政会	会派名	一創	市政			立志	一創	一創	立志			一創	立志	一創	市政		立志		市政	立志	一創	一創
令和4年度白山市一般会計補正予算(第7号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長は採決にかりません。	○	○	○	○	○	○
令和4年度白山市一般会計補正予算(第8号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○	○
令和4年度白山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
令和4年度白山市介護保険特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
白山市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

* この他にも20件の議案の提出があり、全会一致で可決または同意しました。

一般質問

議員が市の一般事業に対して、執行状況や将来の方針をただしたり、政策的な提言などを行います。
質問時間は、1議員30分以内です。

12月会議の一般質問は、12月14日（水）、15日（木）の2日間にわたり行われました。

健康・福祉

伴走型相談支援事業 ▶ P 6 田 代

教育・スポーツ

教員のタブレット端末の配備状況 ▶ P 6 山 本

足りない通級指導教室の設置 ▶ P 7 山 口

アーバンスポーツ施設の設置、充実 ▶ P 7 原

子どもたちが不登校にならないための取り組み ▶ P 7 中 野

市民生活

防犯カメラの設置拡充 ▶ P 7 吉 本

地域循環型ポイント（地域通貨）制度の導入 ▶ P 8 谷

都市基盤

朝日グラウンドを暗渠化した調整池に ▶ P 8 大 屋

一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。

産 業

藤枝市との食文化の促進や食育の交流強化 ▶ P 8 上 田

観光・文化

世界ジオパーク認定後の有効利活用策 ▶ P 8 小 川

行 財 政

インボイス制度導入後の免税事業者への市の対応 ▶ P 9 宮 岸

白山ろく地域の旧支所庁舎の廃止もしくは統合 ▶ P 9 池 元



市議会HP



<https://www.city.hakusan.lg.jp/>

健康・福祉



たしろけいこ
田代敬子



動画で
チェック

Q 伴走型相談支援事業は

A 令和4年4月以降に
出産した人から対象

質 問 国会において第2次補正予算が成立し、妊娠時からの伴走型相談支援と一体的に実施する出産・子育て応援交付金が創設された。次年度以降も継続することからシステムを構築し電子的な方法の活用を検討しては。

答 え 本市としては、今年度に出産された方については現物給付を考えている。次年度以降については国の方針に従う。現在、国の方針が決まっていないのでシステム構築等の導入経費について、計上は困難である。

他の質問

障害者相談支援センターに専門家の増員、9価HPVワクチンの定期接種化など

教育・スポーツ



やまもとよしひろ
山本佳裕



動画で
チェック

Q 教員のタブレット端末の配備状況は

A 各学級に1台、教員用のノートパソコンは1人1台

質 問 教員のタブレット端末の配備状況について、教員全員に配備されなければ、担任以外の授業の担当教員が実機を使った授業準備に支障が出ているのではないか。

答 え 教員のタブレット端末は、各学級に1台配備し、さらに各学校には児童・生徒数に応じて10台前後の予備タブレット端末を配備。また、1人1台の教員用のノートパソコンでもタブレット端末同様の授業が行えるよう準備を行っている。さらなるタブレットの配備については近隣を調査しながら研究していく。

他の質問

千代女あさがおまつり

教育・スポーツ



やまぐちとしや
山口俊哉



Q 足りない通級指導教室の設置を

A 小学校で1.5学級、中学校で0.5学級増設を要望

動画でチェック

質問 足りない通級指導教室、小学校は小規模校を除く全学校に、中学校は美川、鶴来地域にも設置を。

答え 小学校では小規模校を除く15校のうち、12校に13.5学級設置されているが、保護者からのニーズが非常に高いので、1.5学級増設するよう県に要望する。中学校では松任中学校に昨年開設したが、中学校のニーズも高まっており、0.5学級の増設を併せて県に要望する。美川、鶴来地域の中学校への設置は、ニーズに応じて県に要望していきたい。

他の質問 森林整備、一里野温泉、白山登山客、教員の時間外労働など

教育・スポーツ



はら たくじ
原 卓二



Q アーバンスポーツ施設の設置、充実を図れ

A 一定の施設利用が見込まれれば検討する

動画でチェック

質問 若者支援の観点から、スケートボードなどアーバンスポーツ施設の設置、充実を図ってはどうか。

答え 新たな施設整備は計画していない。しかしながら今後アーバンスポーツの盛り上がり、愛好者の増加や競技協会が設立されるなど、一定の施設利用が見込まれる場合は、その対応について検討を図る。

他の質問 千代野ニュータウンの建ぺい率・容積率の緩和、貸出施設の電子錠化など

教育・スポーツ



なかの すすむ
中野 進



Q 子どもたちが不登校にならないための取り組みは

A 学校が楽しいと思える授業づくりが未然防止になる

動画でチェック

質問 学校教育の中で子どもたちが不登校にならないためには、学習指導の中でどのような取り組みが必要か。

答え 授業の中で、子どもを主役に活躍させ、分かった、できた、認められたという体験をさせることが必要。このような取り組みを継続することで、自己肯定感が上昇し、学校が楽しい、行きたいと思えるようになると考えている。このような授業づくりこそが最大の未然防止になると考える。

他の質問 森林環境に関する施策、現在の小・中学校の新型コロナウイルス対応など

市民生活



よしもとふみひろ
吉本史宏



Q 防犯カメラの設置拡充は

A 関係機関と協議を行った上で整備を進める

動画でチェック

質問 市が把握している防犯カメラの設置の現状と今後の設置予定及び設置に対する補助は。

答え 小・中学校に72台、公共施設に138台、通学路やJRの駅構内及び自転車駐車場に159台を設置している。通学路については、来年度6か所に防犯カメラを設置する予定。令和2年度に白山市安全で安心なまちづくり防犯カメラ設置費補助金交付要綱を制定し、1台の設置につき町内会は15万円を上限に個人宅等は5,000円の補助を年1回申請できる。

他の質問 鉄道のまち、防火水槽・消火栓、図書館のサービス拡充、経常収支比率など

市民生活



谷 健一

Q 地域循環型ポイント（地域通貨）制度の導入は

A 地域活性化が期待できるが課題もある、研究していく

質問 地域循環型ポイント（地域通貨）制度を導入し、地域応援券や各種事業ポイント、移住定住支援補助金などを市内で使える地域ポイント（地域通貨）として循環する環境を整えては。

答え 地域循環型ポイントは地元商店街等の活性化とにぎわい創出を目的とし、各自治体が独自に取り組んでいる。地元で循環する仕組み、商店街のキャッシュレス化、ポイント財源の確保等、課題がある。効果を十分に検証し、他の事例を参考に研究していく。

他の質問 ヤングケアラー実態調査結果と対応、スマートフォン講習会の充実

都市基盤



大屋 潤一

Q 朝日グラウンドを暗渠化した調整池に

A 調査の上、市議会に方向性を示したい

質問 朝日グラウンドの上段部分の一部を暗渠化した調整池とし、防災・減災機能を持たせては。

答え 以前よりこの場所に調整池機能を持たせれば、平等寺川の即効性ある浸水対策になると考えていた。
貯水能力、投資額、効果などを調査の上、効果が高ければ、県や地域と協議をする必要はあるが、市議会に何らかの方向性を示したいと考えている。

他の質問 立地適正化計画、起業家支援策

産業



上田 良治

Q 藤枝市と食文化の促進や食育の交流強化を

A 農産物を活用した商品の販売促進の支援やコラボ給食を検討

質問 藤枝市との親善友好都市提携40年に際し、食文化の事業の活性化や食育交流の強化を図っては。

答え 来年度のマルシェ・ドゥ・ハクサンでは、提携40周年のPRを行うなど食を通じての交流促進を図っていく。また今後、両市の農産物を活用した商品が開発されれば、販売促進の支援を行う。
食育の交流強化については、コラボ給食を藤枝市の教育委員会と検討していく。

他の質問 スマホ老眼対策の啓発と検診拡大、狹隘道路の環境整備体制など

観光・文化



小川 義昭

Q 世界ジオパーク認定後の有効利活用策は

A ブランド力を最大に生かした経済活動にも結び付ける

質問 世界認定を有効に生かすため、市民や企業・団体との連携を深め、教育、観光施策や広報活動などの活用策を推進する手だてとして、「賛助金制度」を設けるのも一考と思うが、利活用策をどのように考えているのか。

答え 賛助金制度は、ジオパークの認知度向上・資金確保の両面から有効な制度であり、広く研究していく。市民や企業などと連携して国内外に広く情報発信し、教育やツーリズム、地域振興に生かすなど、経済活動にも積極的に結び付けていく。

他の質問 本庁舎と公立松任石川中央病院間の土地利用方針、中央病院の増改築計画

行 財 政



みやざし みなえ
宮岸美苗

Q インボイス制度導入
で免税事業者への市
の対応は

A 市との契約はこれま
でと変わらず適切に
執行したい

動画で
チェック

質 問 インボイス制度が導入されると、シルバー人材センター（以下、センター）が影響を受けるが市としてどこまで対応可能か。

答 え 制度が施行されると、センターが国に支払う消費税から免税事業者である会員に支払う配分金に係る消費税を控除できなくなり、センターの税負担が増えることになる。安定的な事業運営ができるよう要望もあり事の重大さを認識している。契約形態の見直しについて国が対処するとしており、動向を注視したい。

他の質問 新年度予算編成、学校給食無償化、聞こえのバリアフリーと補聴器購入助成など

行 財 政



いけもと まさる
池元 勝

Q 白山ろく地域の旧支
所庁舎は廃止もしくは
は統合すべき

A 取り壊すことを前提
とし、跡地利用を考
える

動画で
チェック

質 問 旧支所庁舎については以前特別委員会でも取り壊しを計画的に行うことを提言している。廃止や統合を考えていくべきでは。また旧吉野谷支所庁舎は世界ジオパークに向けて総合的なガイダンス施設とすることを考えているとの事だったが方向性は変わったのか。

答 え 白山市公共施設等総合管理計画に基づき有効活用できない施設は取り壊す。跡地は有効利用したい。吉野谷支所は、方向性は変わっていないが、建物の劣化や法令上の課題など問題がある。

他の質問 少子化対策、スポーツ文化コミッション設立、住宅ニーズやまちづくり

議会傍聴をお待ちしています

次回 2 月会議は

2月28日(火)～3月22日(水)に
開催予定です。



本会議の傍聴席は市役所 7 階です。
配慮が必要な方は事前に議会事務局まで
お問合せください。

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28	3/1	2	3	4
		(開会) 本会議 10:00～ (提案説明)				
5	6	7	8	9	10	11
	DX (デジタルトランス フォーメーション) に関する特別委員会		本会議 10:00～ (一般質問) ※代表質問のみ 広報広聴委員会	本会議 10:00～ (一般質問)	本会議 10:00～ (一般質問)	
12	13	14	15	16	17	18
	(一般質問予備日)	常任委員会 ・総務企画 ・文教福祉 ・産業建設	(3 常任委員会予備日)			コ ポイント
19	20	21	22	23	24	25
	予算常任委員会	春分の日	(閉会) 本会議 15:00～ (表決)			

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、会議予定の変更や傍聴の自粛要請を行う場合がありますので、ご理解をお願いします。

総務企画 定住支援の見直しとゼロカーボンチャレンジプロジェクト

主な質問

★定住支援制度の見直し

質問 定住支援制度は今まで10年の計画で見直しとなったが、今回の期間はどの程度を予定しているのか。

答え 今回の定住支援制度は、総合計画に合わせ令和9年3月31日までの4年間と考えている。その中で今後、使いやすいように制度改正等も検討を行う。4年後以降については、延長か大幅な見直しが必要になるかは、その時の社会情勢を踏まえ検討していく。

★白山市ゼロカーボンチャレンジプロジェクト支援事業

質問 市の単独事業として、1件500万円の補助金は大きな金額であるが、公募は3社だけなのか。チャレンジということであれば、もっと公募の幅を広げては。

答え 本事業の対象は、脱炭素につながる設備を開発した企業と導入した企業としているが、市内業者が開発したシステムを導入した他の市内業者も支援することで、ゼロカーボンに向けた白山市モデルのような事例となるよう考えている。

文教福祉 公民館防災倉庫建設事業と認定こども園等配置調査

主な質問

★公民館防災倉庫建設事業

質問 公民館防災倉庫建設事業の事業箇所の見込は。

答え 令和5年度は鶴来地域の5公民館と河内公民館、令和6年度は松任、一木、吉野谷、千代野、美川公民館を予定しており、令和7年度は改築等の兼ね合いもあり要検討としている。

★認定こども園配置調査

質問 就学未満の子どもたちの増加が見込まれ、受け入れるために新規の園の建設や計画は必要だと思うが、白山市内で、ある程度子どもたちを平準化できる施策も考えたほうが良いのではないか。

答え 地域的に子どもの数に偏りがあるのは事実であり、公立のこども園や保育所が調整弁として機能できるように計画している。それでも対応できなくなる場合もあるので、今後十分に検討を行う。

産業建設 合同就職説明会

主な質問

★白山市オンライン企業説明会（合同就職説明会）

質問 周知及び募集は県内出身の進学者の多い大学などへのポスターやチラシを配布ということだが、関西と関東方面も含んでいるのか、大学も決まっているのか。

答え 県外の大学は中京圏、関西が中心になっている。県が就職協定を結んでいる大学にも広く周知している。

質問 これまでの実績は。

答え 令和2年度は48名が参加し、市内企業に3社に3名が内定、2社に2名が入社、平成30年度は90名が参加し、市内企業7社に8名が内定、最終的には4社に4名が入社という実績がある。

視察報告

広報広聴委員会

10月31日（月）～11月1日（火）

滋賀県甲賀市 「広報広聴機能の充実にに向けた取り組み」

甲賀市議会では広報広聴委員会を広報部会と広聴部会の2部会に分けています。広報部会では議会だよりの紙面づくりに女性や高校生、若者を対象としたモニター会議を行うなど多様な層の読者確保に向けて取り組みをしています。また編集・校正にタブレット端末の共同編集機能を活用し、効率的に校正作業を行っています。若者や女性の視点を紙面づくりに取り入れていく姿勢やタブレットを活用した紙面作りは大変参考になりました。



大阪府八尾市 「SNSの活用方法」

八尾市議会では「市議会×高校生プロジェクト」と題し、議会だよりの表紙に学生の美術作品や写真を掲載するなど地元高校生との共同企画を実施しています。また、ツイッターとフェイスブックで議会情報を投稿するなど、若い世代の議会への興味・関心を高めるためSNSを活用した情報発信を積極的に行っています。

近年、SNSによる情報発信は様々な場面で求められており、議会の活動を積極的に伝えていく取り組みの重要性を再認識しました。

DX

（デジタルトランスフォーメーション）

に関する特別委員会

10月17日（月）

金沢市 「デジタル行政推進リーダー育成研修制度と電子決済システム」

金沢市では、デジタル行政推進リーダー育成研修を5年計画で行い、100人の育成を目指し、市民目線での課題発見を主目的に実施しています。課題として、半年間で200時間もの研修が必要であること、業務時間中にDX業務に取り組める仕組みづくりなどが挙げられていました。

また電子決済システムについて、今年度より市長までの電子決済の運用を開始しており、課題としては、書類のチェックがしづらく精度の低下が挙げられていました。今後、チェックのルールづくりを検討していくとのことです。

本市の行政DX推進における人材育成や業務効率化に向け、大変参考になりました。



10月21日（金）

能美市 「住民スマート申請事業とデジタル田園都市国家構想交付金事業」

能美市の住民スマート申請事業では、マイナンバーを利用し、スマートフォン等で転出届や住民票の交付申請ができ、市役所に来る手間を低減しているとのことです。

また、デジタル田園都市国家構想推進交付金事業では、デジタル技術を活用した地域包括ケアにより、地域コミュニティや人のつながりを促進することが目標に挙げられています。

なお、DXによる効率化だけが目的ではなく、市民の幸せな暮らしを重視し、市民サービスとしてデジタルとアナログの両立の対応もしていくとのことでした。

本市のDX推進の方向性として、また、市民サービスや福祉の向上に向けて、大変参考になりました。



市民の声

「市議会に期待すること」をテーマにご意見をいただきました。



時代をリードする取り組みを

乙丸町 乙丸 加幸^{おけ かつ} 和幸^{かずゆき}さん



自治会活動を行っています。行政のチェック機関として時代に合わなくなったサービスの廃止、改良や、逆に時代に合致したサービスの新設などを望みます。たとえば各種サービスのデジタル化が求められていますが、高齢の議員、行政幹部が不得手で避けようとしているのが散見されます。新技術を利用すると今までできなかった事が可能になっています。早くかつ高度に対応する自治体に若者が集まると想像できます。革新的な意見は少数から始まります。しっかり発議、審議、監視を期待します。

人との繋がりを大切に

竹松町 木下 菜津輝^{きのした なつす}さん

11歳と7歳の娘を持つ母親です。私は富山県出身で土地勘がなく、子育てしていく上では全くのゼロからのスタートでしたが、人との繋がりの中で何とか今日までやってこられました。今年度は子供会の会長となり、先日出城まちづくりワークショップに参加し、様々な世代、立場の方と交流できる貴重な機会を頂きました。これからも市民と市民、市民と市議会が繋がる機会や、イベント、施設を増やしていただき、ずっと住み続けたい白山市であるように願います。



過疎化防止対策を

河内町江津 北山 剛士^{きたやま 剛し}さん



私達は4歳と2歳の男の子と、白山麓の山々と緑豊かな自然の中で暮らしています。子どもたちにはこの恵まれた環境を満喫して、心豊かにたくましく育ってほしいです。しかし今、白山麓も過疎化の波が押し寄せ、地域住民の高齢化が進んできています。過疎化により子どもの数が少ないことで、少人数学級や選択枠の少ないクラブ、部活動など、個人の特性を伸ばしていくことができるのか心配です。過疎化を改善できる政策をご検討いただけることを期待しております。

議会だより69号が第34回近畿市町村広報紙コンクールで優秀賞に選ばれました。

広報広聴委員会

委員長：中野 進 副委員長：木谷 和栄
委員：山本 佳裕、上田 良治、原 卓二、吉本 史宏

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性[Ⓐ]
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



市議会HP